

令和元年度「畜産の情報」に関するアンケート調査結果の概要

調査情報部

当機構では、「畜産の情報」への読者の皆さまの評価を把握するとともに、「畜産の情報」の内容をより充実させるため、アンケート調査を実施しています。このほどその結果を取りまとめましたので、次の通り概要を紹介します。

1. 調査の概要

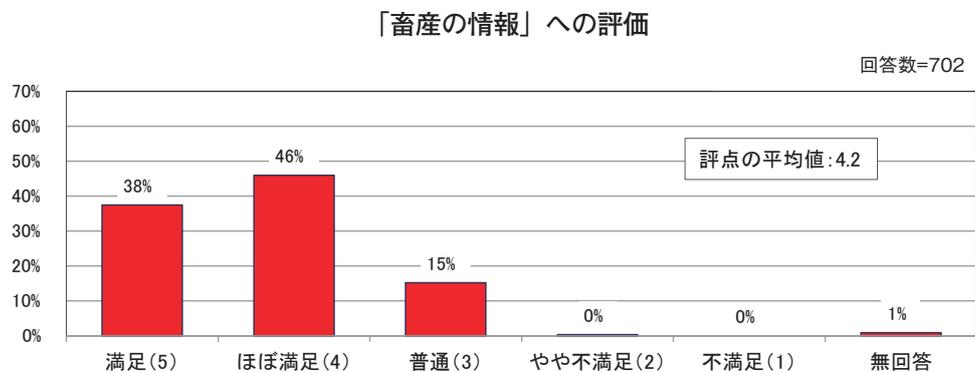
令和元年10～11月に「畜産の情報」の全ての配布先に対して、調査票の郵送を行い、FAX回答とWEB回答のいずれかの方法で回答を得ました。（情報誌配布冊数、回答数、回収率は下表の通り）。

配布冊数	回答数	回収率
2,066	702	34.0%

2. 結果の概要

(1) 「畜産の情報」への評価

「畜産の情報」への評価（5段階）は、「満足」が38%、「ほぼ満足」が46%、「普通」が15%となりました。また、5段階評価の評点の平均値は4.2でした。



(2) 情報の充実度、読みやすさ、分かりやすさなど総合的な評価

よく見られている記事について、情報の充実度、読みやすさ、分かりやすさなど、ご記入いただいたご意見のうち、主なものを整理すると次の通りでした。

○誌面全般に関すること

- ・幅広い知識を得られるので、とても役立っている。
- ・素人が見ても分かりやすいように専門用語には注意書き、説明があると良い。
- ・文字が多く読みづらい。図表など分かりやすいものを増やして要点をまとめてほしい。
- ・情報量は多く充実しておりますが、採卵鶏やブロイラーに関する記事が牛・豚に比べると少ないと思う。
- ・畜産全般の情報が一読できるので満足。

○図表・写真に関すること

- ・文字が多いので、グラフを増やして一目見て分かりやすくして欲しい。
- ・記事によってグラフの配色にムラがあるのを統一した方がよい。
- ・どうしても写真や図表を見てから本文を読みたくなるので、これからも多めに掲載してほしい。

○需給動向について

- ・各畜産物の海外・国内需給動向についての表現が詳細で分かりやすい。
- ・各畜産物の需給状況についての要約が欲しい。
- ・海外の需給動向はHPの海外統計資料、畜産物の需給関係の諸統計データと併せて活用させていただいている。
- ・最新の需給動向は、他では得られない貴重な情報だと思う。
- ・最新のトレンドが短くまとまっている。

○調査・報告、海外情報について

- ・海外の食品業界のトレンドを知る上で、小売や外食の同行、消費者志向に関する情報は参考になる。
- ・国内外の先進的事例が紹介されており、現地を視察する際などに参考になる。
- ・海外情報の内容が広範囲過ぎるときがあるので、もう少し的を絞ってほしい。
- ・特に海外に関する情報がコンパクトに入手できるので、役立っている。
- ・畜産業の情勢に関する知識を得るために活用している。

(3) 今後取り上げてほしいテーマなどについて

今後、「畜産の情報」に掲載してほしい記事について、ご記入いただいたご意見のうち、主なものを整理すると次の通りでした。

- ・畜産経営に関する情報や話題（成功事例、継承に関する事例、地域別の情報など）
- ・畜産に関する新技術情報（スマート農業、IoT、AIの活用、ICT技術の活用、ドローンの活用など）
- ・国内優良事例の紹介（肉用牛の肥育経営、養豚・養鶏におけるエコフィード、スマート農業、6次化、IoT技術導入など）

- ・ 海外の新しい技術や制度、取り組みなどに関する情報、先進事例の報告や優良事例の紹介
- ・ 家畜の疾病・防疫に関する情報（CSF、AFS、口蹄疫、抗生物質に関する情報、新ワクチンなど）

当機構では、アンケート調査の結果を踏まえ、より充実した情報提供に努めてまいります。なお、「畜産の情報」の記事のほか、統計情報や海外のトピックスについては、ホームページでも公表しておりますので、そちらも併せてご利用下さい。

<https://www.alic.go.jp/livestock/index.html>